



平成10年7月20日
 発行所 武蔵野新聞社
 編集 44 歳 務 号 通 局
 発行 第 44 号
 電話 3700-3657

福祉電話

上野 聖画 大湖 美知子
 数年前から福祉電話に協
 力しております。

相手の見えない、ただ、
 声だけのつづき合いです。
 大きな人か、小さな人なの
 か皆目わかりません。
 月に一度の事ですが、声を
 聞き、名前を見て、「ア
 ア、あの人だな」と見当が
 つく様になりました。

食事のおいしい人、あま
 り物を食べられない人、相
 手により話し方を変える自
 分…。他人が聞いたらさぞ
 無責任な人間だと思われる
 でしょうが、此の場合それ
 が許される様です。

今年のお正月は暖かなよ
 いお天気に恵まれ、何処も
 入出の多いとの報道でした。
 何時も「元気にしてます」
 と余分な事を言われない男
 の方に「どちらへか出掛け
 られましたか」「出掛けな
 ければいけないのですか」「
 え?」「身体障害者が出
 掛けられるわけがないでし
 ょう」「其の一声で頭がガン
 声だけは解らない見えない師
 父を知り、反省せざるを得
 ません。非常に勉強になります。

ぜひお母さんのために参加して

毎月5月の赤十字社募

集の前月に日赤のつどいが

開催されます。今年は「ホ

ランテア活動はともにある

こと」という、日赤京都

支部佐藤雅紀振興部長さん

の体験報告と「びびりボラン

ティアが人々に生きがいを与

え自分を高めるか」という

聖路加病院の日野原重明先

生の御講演でした。

「老化を少しでも遅らせる

為に頭を使い身体を動か

し一人でも多くの方々と話

をし合い楽しい毎日を送る

事が大切ですよ」という内容

でした。

私自身これからも健康に

気をつけて、地域の日赤奉

仕団活動に微力を尽して参

りたいと思っております。

ひるばひの輪

玉川台市民センターに「

運営協議会」があります。

区より委託されて平成九年

四月に発足しました。

それまでの「コミュニティ

の会」の世話人に、地域

の方々が加わり、「地域の

コミュニティ活動」を促進す

る」という目的で組織化さ

れたのです。

バザー、まつり、バス旅

行会、ダンス入門、美術講

座、写真会…。様々な事業

を行っており、区報や地域

町会の回覧板でその都度お

知らせを出しています。

多くの方が参加されて仲

良くなり、お仲間同士とな

っていくことを願っております。

（協議会事務局員 長）

子どもと大人が楽しめる児童館

赤十字社 大塚 文月

今の子どもたちは、聖や

習いごとで追われ、ファミ

コン、ゲームなど個人で遊

ぶことが多く、公園などで

集団遊びをする姿は、ほと

んど見られなくなりました。

子どもたちは、年々、環境

破壊が進む中で、危機的な

状況に追い込まれています。

今、玉川台児童館では、人

間らしい感性を取り戻そう

ということと、多摩川での

ダイナミックな遊びを練り

広げています。一方、子ど

もたちの問題を考え合う大

人のグループがいくつか生

まれ活動しています。パッ

チワイフ、陶芸、うた、

手話、ビーズ、お話の会等

とさまざまな参加があります。

青少年委員の活動

手話 高橋 佳一

私は、子供が成長する過

程で一番大切な時期は、小

学校の高学年から中学校

そして高等学校の前半まで

だと考えております。この

自我が目覚める時期に、人

格も形成され、その人の一

生も方向づけられると思っ

ております。この期間は家

庭内での親、学校での勉学

やクラブ活動など、誰でも

が経験することです。

しかし、プラスαとして家

庭や学校生活以外の場所での

経験や体験が、後の人生

に大きな影響を与えること

も事実です。私は、この以

の部分で、多少なりとも青

少年のお役に立てたならば

七月二十日は海の日

いっしょに海へ

海の日

四方の海をものとせず

ヤマト男の児の物語

ヨット漕ぐ手も軽やかに

横切る浪の太平洋

平成〇〇と謳われた

ひと頃まへの語り草

火火防いで江戸開城

明治維新の恩人は

威風凛々で波こえた

勝 海舟と聴きました

海あこがれの殿さまは

松本城主おがさわら

家来もろとも乗り込んで

礼法研究した相な

今でも通る 小笠原流

礼作法は 三浦 大膳

昭和時代の後裔は

なに思ったかコノアア

音が低くてギョア爆笑

三小笠原章次郎と名乗るが

あまり売れずに通じな

土佐の男は救われて

ジンガ次郎と名を変えた

俺も居るぞと海にらむ

坂本龍馬は銅像に

その又むかし関が原

江戸に幕府が出来たころ

仙台藩のご家来衆

鎖国の狭くぐり抜け

着いた南国カンボジア

アンコールワットの石壁に

落がき属った者が居た

その国大切に保存して

今もありますモニメント

海の日

月の男の艦隊勤務

月日火水 木金金

言葉は古い忘れたいわ

日清白衛をやりすぎし

花の語りは 不如帰

カモメの水兵消えたのに

セーラー服だけ残るぞ

郷土紹介

兵庫島

新玉川線、三子玉川園駅のホームから多摩川の上流に目をやると、野川が合流する辺りの中州に緑の小島が現れます。ここが兵庫島。土地の人の言い伝えでは今から六百有余年前、新田義貞の子、義興が十二名の従者を連れて鎌倉へ向う途中、多摩川の矢ノ口の渡しで敵に謀られ船中で自決。その従者、由良兵庫助も応戦したが、遂に仲間と刺し違えて果てた。この兵庫助の亡骸が流れ着いたのが、この小島...となっていました。これは、中世の軍記物語、太平記の記述を基にした話ですが、矢ノ口の渡し



(飯田)

わがふるさととして 中山 一幸 用賀出張所管内は豊かな歴史と自然に満ちている地域です。台地がとぎれ、坂を下ると多摩川に至ります。遠くには富士山を仰ぎ足元は川の流れ、湧水もあり、ホタルも飛び交っています。古代より現代まで

この地には大勢の人々が住み、幾つものドラマがあつたに違いないありません。道の片隅の古い道標にも歴史が刻まれているのを感じます。三子玉川小学校に勤めさせて頂くようになって、より深くこの地域に関心を持つようになりました。地元の方々の努力で作成されている『わがふるさと』には、地域の歴史がハッキリと

随想

しは、稲城市の矢野口か、大田区の矢口かと二説あり又、多摩川の流域そのものが時代により右に左に大きく変っている事を推察すると『兵庫助の島』のお話には夢、まぼろしの中に置いておく方が良さそうです。然し、四季を通じて、この島からの眺めは素晴らしい、都会のオアシスとして休日には沢山の人が訪れます。そして、良く整備された兵庫島の風景は、建設省選定の『多摩川八景』や『生活の中にいる水辺三十選』に選ばれており、昭和五十九年、世田谷区民が選定した『ふるさと世田谷百景』の一つにも選ばれています。(飯田)

本とリフという作業を通して子どもたちの気持ちを引くけるように用意されています。地元の方々の自分たちの住む地域への愛情を感じます。親子が休みの日に、景観を歩みながら散歩をし、自分たちの町の歴史を訪ねることが出来る環境...。こういう環境は、そうざらにあるものではないかもしれません。家庭も学校もこうした価値ある、そして恵まれた条件を活かし、子どもたちの心に「わがふるさと」ふたこ「わがふるさと」ように「わがふるさと」せたの思い出を培いたいものだと思っています。(三子玉川小学校長)

挑戦

高橋 正二

神社の管理人をお引き受けして約一年、ようやく時間配分にもなれ、すこしは自分の時間が持てるようになった。参集殿の玄関に何か置物がほしくなり、考えた末、御神輿のフレームがある事を聞き、早速購入しました。組み立てを始めたところ、部品が小さく精巧な為、細心の注意をしながらの作業となりました。ようやく出来上り、終わってみれば私の様な年配者には、痴呆症防止のよい作業に思えました。次の作品について相談をしたところ、余裕があればRCエンジン（ヘリコプター）を始めたらとのアドバイス

スポーツ

金曜日

- ①用賀駅前くすのき公園 7月22日(水)23日(木)
②玉川三丁目高菜下 7月24日(金)25日(土)
③瀬田小学校 8月1日(土)2日(日)
④用賀小学校 8月28日(金)29日(土)
⑤児童映画会 7月23日(木)10時から
⑥瀬田小学校 8月7日(金)6時から
⑦用賀区民集会所 8月25日(火)3時から
⑧用賀納涼の夕べ 8月14日(水)いらか道で
⑨だまがわ花火大会 7月30日(木)
⑩8月22日(土)
⑪せだがや正装まつり 8月1日(土)2日(日)

趣味・広場

がありました。早速取り寄せ組み立て始めたところ、御神輿どころか、三倍も四倍も難しく、四苦八苦しております。細かい作業箇所が出来上った時の喜びは一言では言えないうれしさがあります。完成した時には無事フライットが出来るかどうかが心配しながらも作業を楽しんでおります。初フライットには是非見せて下さいと熱心に声をかけて下さる方もおりますので、尚更はい



挑戦する心、楽しいですよ。



七月二十日は海の日。待望の夏休みが始まりました。海へ山へと、いろいろ計画されている事でしょう。普段出来ない事に挑戦するのもいいですが、高橋さんの『ラジオコンヘリ』初飛行の成功をお祈りします。私達は社会の一員として生活しています。他人からお世話になり、或はお世話して、お互い支え合って生きている。小さな人の輪がどん／＼大きくなってゆけば、そこに楽しさが生まれ幸せが生まれます。憎しみや犯罪もなくなってゆくのではないのでしょうか。(鈴木重)